

2022
(令和4年) 10月

National Institution For Youth Education
独立行政法人 国立青少年教育振興機構
「子どもゆめ基金助成活動」

体験の風を
おこそう

まち 新聞 子ども街

主催・発行 特定非営利活動法人
ミラクルウィッシュ
https://mwish2014.link/
協力 一般社団法人
codomotoままちっく
https://codomoto.jp
後援 三田市、三田市教育委員会

くらしがべんりになる?! スマートシティ推進課

三田市役所の「スマートシティ推進課」取材するとくらしが便利になる秘密がいっぱい!! その中の3つをわかりやすくまとめました。その秘密とはいったい?!

三田市役所を 子ども記者が取材!

2022年8月、三田市で初の子ども記者プロジェクトが実施され、12名の子も記者が三田市役所を取材しました!

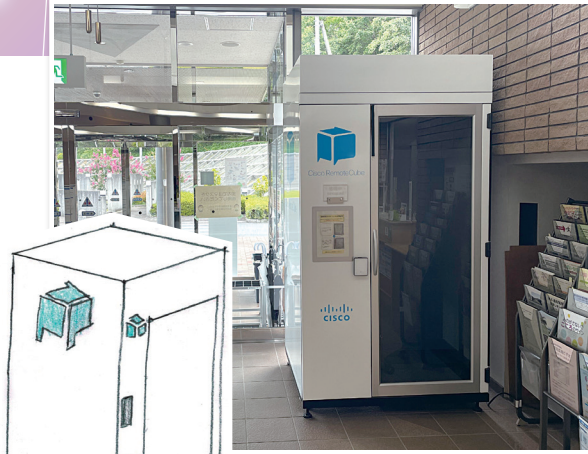
— contents —

- P1 スマートシティ推進課
- P2 里山のまちづくり課
- P3 交通まちづくり課
- P4 まちのブランド観光課



▲画面に映るのは藍市民センターのスタッフさん。試しにお話してくれました。

遠隔相談窓口は、令和4年9月1日〜12月28日まで藍市民センターで利用できます。市役所の人と画面越しに話すことができます。今年の2月に試しに置いてみて市民の人たちの感想を聞いたところ、便利だと評判がよかったそうです。利用するためには市のホームページの予約サイトから内容や時間を選んで予約できます。最後に遠隔相談窓口のリモートを体験させてもらいました。相手の声がよく聞こえて話しやすかったです。



▲藍市民センター入り口に設置されたボックスからオンラインで市役所の人と話せます!

市役所の人に遠くから相談ができる 『遠隔相談窓口』を取材!



親子防災ノート▶



「どんなアプリをつくってありますか?」
観光や防災のアプリを神戸大学と連携して作っています。防災アプリは、防災について学べるだけでなく自分が「備えたもの」や「避難場所」の情報も保存できます。

生活に役立つ! アプリのこと聞いてみた!

「三田市で活用しているアプリはありますか?」
3年前から「SUN」だっこのアプリを子どもがいます。お母さんやお父さん向けに活用しています。また、昨年から公式LINE Eで三田市の情報も発信しています。



三田市公式LINE▶



スマートシティでの楽しかったお仕事取材してみた!
スマートシティの楽しかったお仕事について係長の坂口さんに聞いてみました。坂口さんはいろいろな人との出会いがあり、夢

私たちが1ページの記事を 担当しました!



水垣記者・本射記者・貞方記者

みずがき 水垣記者・小5

◆とても暮らしが便利になる秘密がくられていました。今年できた新しい課で、最初はあまり疑問がなかったけれど問題を考えるにつれ疑問が出てきました。取材をしてまたもう1度やりたいたいと思いました。

もとい 本射記者・小4

◆子ども記者プロジェクトに参加して良かったです。その理由は取材をしたことがなかったのでもって楽しかったからです。三田市役所の中に初めて入りました。

さだかた 貞方記者・小5

◆いろんなことについてくわしくして良かったです。特に神戸大学と連携したアプリがあることに驚きました。また子ども記者をやりたいです。

＊ さらいけしつげん みりよく ＊ 皿池湿原の魅力＊

皿池湿原はいろんな種類の
生き物がたくさん



めずらしい生き物がいるよ！

ハッチョウトンボ

1円玉くらいの大きさ
とてもめずらしい！



トキソウ



サギソウ



いっばんの人が入ることはできないのが
残念だけど



たくさんの自然があるっていいよね！



なんで自由に
入れないの？

めずらしい生き物を
持って帰ったり、
他の生き物を
持ってこないように
するため！

※毎年6月～8月の期間に
見学会の募集をしています

それは…ソーラーパネルを設置するのは許
可が必要ということです。なぜかという、勝手に
どこでもソーラーパネルを設置すると、自然
を破壊することになるか
らです。皆さんも
勝手にソー
ラーパネルを
設置しないで
ください。



▲好きな食べ物は「お肉」だという上田
さん。写真もたくさん見せてくれました。

上田さんのお仕事は何？



上田さんはソーラーパネルのルール内容を
作っています。いろいろなルールがあるので
が、その中の一つを紹介します。



三田の里山保全活動



まず最初に、里山とは山なのですが、
普通の山と違って山のふもとに町や家
がある山です。三田市は現在約66%が森
林で、昔は生活に木を使うことが多くて、

はげ山になるぐらい木を伐つていた
けれど、今は木を使うことが減り、山
に入る事もなくなってきたので「里
山の環境が悪くなっている！」と思
い里山保全を始めているそうです。
昔は三田の里山に『高級なマツタ
ケ』がたくさん生えていたそうです。
そんなにいっぱいあったら売ればい
いのにと私は思いますが、残念な
がら今はまったく生えていないそう
です。その理由は寄生虫や外来種が
入ってきたからです。外来種を増や
さないためには、入れない、捨てない、
広げないの3つの約束を守ることが
私たちができることだそうです。皆
さんも守ってください。

三田市にはたくさんの野鳥
がいます。里山にもいろ
んな鳥が住んでいます。

キジは三田市のマス
コットキャラクター
「キッピー」のモチフ
にされた鳥です。里山
にもたくさんいます！



キッピー

私たちが2ページの記事を担当しました！



安田記者・細見記者・本田記者

やすだ
安田記者・小4

◆市役所ってどんなところか知らな
かったけど街をよくするために働いて
いたんだと知りました。いろいろなこ
とが知れたので子ども記者プロジェ
クトに参加してよかったです。

ほぞみ
細見記者・小5

◆最初は「うまくやっていけるかな」っ
と思っていましたが、話しているうち
に楽しくなってきたので、よかったで
す。またやってみたいです。

ほんだ
本田記者・小5

◆すごく緊張したけど、子ども記者は
楽しかったです。「みんなで楽しくや
りたいな」と思っていたのが、本当に
できてうれしかったです。

安全第一! 北村さんと大脇さんについてみた!

三田市民の大事な移動手段は車。ということで三田市役所にある交通まちづくり課の
大脇さんと北村さんにお話を伺いました。

今日は、三田市役所交通まちづくり課の
北村さんと大脇さんに取材をしました!

人と荷物を一緒にバスで運ぶ
「貨客混載」。三田市の高平地区の
一部路線では、野菜を人と一緒に
運んでいます。畑のあるところか
ら、バスを使ってまちなかの販売
所(バスカル三田)に届けられま
す。貨客混載について聞きました。

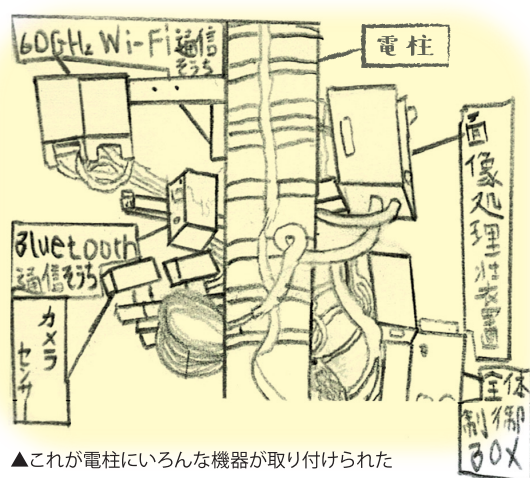


令和2年に自動運転バスの実証実験が三田
市ウッディタウンで行われました。三田市、兵
庫県、国土交通省などが関わっていて、セン
サーにより自動で動くバスです。これにより
運転手が減っているという問題を解決できま
す。ただ、どうやってお金を払ってもらうか、
法律の整備などの問題がまだあります。



自動運転バスの実現へ

——人何割、野菜何割で乗っているんでしょ
うか?
野菜は障がい者用の席を一部活用してい
て、1割ほどのスペースです。
——このサービスの中で大切にしていること
は何ですか?
野菜を作っている人、バスの会社、三田市な
どが協力することを大切にしています。
——野菜と人以外にも組み合わせはありますか
全国ではケーキと人という例もあります。
新幹線では新鮮な魚と人を乗せたり、飛行機
に野菜と人を乗せたりしています。



▲これが電柱にいろんな機器が取り付けられた
スマートポールの様子。

また飛び出し事故防止のためにスマート
ポールがあります。これは電柱にいろんな
機器がついていて、センサーで飛び出して
くる人の情報をバスに教えてバスに注意を
うながしたりします。

スマートポールの
実証実験も



お出かけサポート事業ってなに?

事前に予約すると、家の近く
からバス停まで乗せてくれ
る「お出かけサポート事業」
がはじまっています。

お出かけサポート「あいのり号」▶



——なぜお出かけサポート事業を
はじめたのですか?

車を持っていない人たちの外出を
助けるために作りました。

——どのくらいお出かけサポート
事業は利用されていますか?

月に15～20人が利用されています。

——誰が運転しているのですか?

地区の中の方が運転しています。
なぜなら道をよく知っていたり、利
用する方と仲が良いからです。

電動キックボードってなに?

新しい乗り物「電動キックボード」を三田
市で活用できないか、実験をしました。

——電動キックボードは何キロ走
りますか?

メーカーによって違いですが、1回の充
電で約25キロ、時速は20キロ弱です。

——電動キックボードにのった感
想を教えてください。

市役所の職員に聞くと「スピード
が出て楽しかった」「ゆっくりのと
ころもあったので倒れそうだった」



▲令和3年度に市役所の職員さんが実際に
乗って、安全かどうか体験しました。

などがありました。

——免許はいりますか?

道路を走るときは免許がいりま
す。公園などの道路以外の場所
では乗れません。

私たちが3ページの記事を担当しました!



益田記者・田中記者・細田記者

益田記者・小5

◆普段行けない市役所に入れてとて
もうれしかったです。電動キックボ
ードやお出かけサポート事業の事を詳
しく聞いて、とても楽しかったです。

田中記者・小6

◆自動運転バスは聞いたことがあった
けど仕組みについては何も知らなかつ
たので、知れてよかったです。またス
martポールについてはその仕組みを
思いつくのと電柱に着けるということ
を考えられるのがすごいと思いました。

細田記者・小5

◆このイベントで一番楽しかったとこ
ろは取材をするところでした。三田市
役所に初めて行けて、ワクワクしまし
た。次回もできたら行きたいです。

三田のことを知ってもらうイベント

▶連節バスサンタバージョン



◀まち博に登場した連節バス

※三田市ホームページより

「サンタ×三田プロジェクト」 について 秦さんにきいてみた



Q サンタ×三田をはじめたきっかけは？

A 三田を広く知ってもらうために、サンタと三田のゴロを合わせたことがきっかけでスタートしました。

Q 具体的に何をするの？

A クリスマスコンサートやイルミネーション、オンラインフィンランドツアーでサンタさんに質問ができます。メインイベントの「のびのびスポーツフェスタ」には2,000人ほどが参加しました。

Q 参加費はいくらですか？

A 昨年のフィンランドツアーは500円です。
ちなみにフィンランドツアーはオンラインなので、どこからでも参加できます。

Q サンタ×三田にキャラクターはいますか？

A キャラクターはいませんがロゴやサンタの恰好をしたキッピーはいます。



『まち博』

三田市では三田の街を知ってもらうため、昨年度から11月を中心にまち博を開催しています。まち博は三田でしかできないプログラムがたくさんあり、2021年は11個のプログラムを実施。子どもに1番人気だったのは「連節バスでGO！親子で社会科見学」で君もバス博士に！というプログラムでした。このプログラムは連節バス「オレンジアロー連SANDA」に乗り、制服を着て運転席に座れるという運転手の気持ちになれるプログラムです。バスに興味がある人はぜひ参加してみてください。

三田にはいろんなイベントがあるよ！
三田の色々なイベントを企画する「まちのブランド観光課」
そこで仕事をしている丸本さんと秦さんに3つのイベントについて聞いてみました。

SANDA

日本人で初めてビールづくりに取り組んだ昔の学者・川本幸民さん。なんと三田市出身ということで実施されているのが「三田ビール検定」です。昨年はコロナで中止になりましたが、昨年は約150人の人が受験し、今年は240人を目標にしているそうです。



半分が60代・70代の人を受けます



どの世代が一番受験するんですか？



秦さん
ありがとうございます！



そんなに合格する人の差はありません！



どの世代が一番合格するんですか？



私たちが4ページの記事を担当しました！



井口記者・阿部記者・後藤記者

いのくち
井口記者・小4

◆意外とビール検定を受けている人が多かったのびっくりしました。見たことのない課もあったので見れてよかったです。

あべ
阿部記者・小5

◆チームのみんなとも仲良くできた。いつもは入れない仕事場にも行けたのでよかったです。取材するのも楽しかったです。

ごとう
後藤記者・小4

◆三田市役所の中の仕事を詳しく見れてよかったです。市長さんに来てもらったのがうれしかったです。